

令和6年度自己評価・学校関係者報告書

令和7年 3月31日

明星幼稚園

1. 本園の教育目標

※目に見えないものを大切にする教育

※本物をたくさん体験、経験させてあげる教育

※卒園時、子ども自身が「自分は、園生活の中でとても大切にされた」と思える教育

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

※基本的生活習慣を身につけ 生活にいかしていく

※身近な自然や環境にふれ 関心や好奇心をもつ

※友達といっしょに行事や遊びなど様々な経験をして いろいろな気持ちに触れる

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 クラス活動の充実	C	<ul style="list-style-type: none">・クラスが意識できるように、活動の構成にメリハリをつけた・年間を通してねらいをもった活動ができた・子どものやりたいことと、担任がやってみたいこと双方できた・園外保育の充実年間の行事への取り組みの中で、個人の課題に寄せた活動も様々取り入れられた
2 指導計画の充実	C	<ul style="list-style-type: none">・計画はしたが取り掛かりが遅くなった・今までやってよかったことをベースに今年のクラスにあう形に変えて取り入れることができた・計画をきちんと立てていたので、急な変更にも取捨選択できる選択肢があつてよかった
3 子育て支援の充実	D	<ul style="list-style-type: none">・活動は充実した（在園児との交流・園外保育・外部講師による学び）・新しい事にも挑戦できた・継続的に参加している子は入園につながったが、新規の勧誘につながらなかった

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…取り組まれているが成果が十分でない E…取り組みができなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
C	<ul style="list-style-type: none">・職員間での相談や話し合いを重ねることで、園生活をより良くするために深めていた・目の前の子ども達に合わせて活動に変化を持たせるよう工夫するようにした・保護者講座や子育て支援の企画等新しいことにチャレンジできた

5. 今後取り組む課題

課題と取り組み	
1	・今後も職員とのやり取りや動きを共有し合いながら、連携をとれる体制を作っていく。 その為に月案を余裕をもって形にする
2	・業務の見直しや新しい事へも積極的に取り組んで保育の充実・子育て支援にもつなげていきたい

6. 保護者のアンケートについての報告

①職員の対応については全てのご家庭で「丁寧に対応してくれている」「安心して任せられるといったご意見が多く「満足している」と評価を頂きました。

②行事については参加されたご家庭において全て「満足している」をいただいた上で、要望等ご意見をいただきました。行事については多様な意見があることを保護者会で説明いたしました。

③本園の保育内容については、全てのご家庭から「満足している」と評価を頂きました。

内容としては「子どもの意思を尊重し、寄り添った保育をしてくれているので安心して通わせることができます」園外保育も多く、日々の保育内容がとても充実していると思います」「子どもに寄り添い一人一人成長を見守っている様子がわかり、親にも寄り添ってくれて満足しています。成長にあわせた提案も育児についてわからない事ばかりなので助かっています」「子ども達を第一に考えて保育くださっているのがすごく伝わってくるのでありがとうございます。色々な体験もできてとっても魅力的」等、職員の励みとなるお声をたくさんいただきました。

7. 学校関係者評価委員の意見

※自分でやりたいことが保証されていて、自分で考える力が育つことは素晴らしい事。今の日本の若者に足りない力、小学校に入学すると先生からの一方的な教育になってしまい、自分で考える力が育たない。幼稚園でその力を育んでくれるのは素晴らしい事。世界に通じる人を育てていると自信を持っていい。

※先生達の自己評価が低いのは意識が高く、より良い教育を目指しているからだと思うが、もっと自信を持っていいです。素晴らしい保育をしてくれています。